

令和7年12月26日

新潟市長
中原 八一 様

団体名：新潟アリーナ推進フォーラム
賛同企業：別添参照

大規模かつ多目的アリーナ建設の早期実現に関する要望書

市長におかれましては、市政において格別のご尽力を感謝いたします。

さて、新潟アリーナ推進フォーラムでは、人口の減少や消費縮小など厳しい環境下において、都市としての競争力強化と市民の誇りを育む新たな都市の魅力の創出が不可欠であると考えています。

その上で大規模かつ多目的アリーナの整備は、未来への戦力的投資であり、まちづくりにおける象徴的なプロジェクトと捉えており、スポーツ、文化、エンターテインメント、教育、観光、経済の各分野に多様な波及効果をもたらす拠点として新潟市の魅力や価値を大きく高める可能性を秘めています。

市において、白山エリアでのアリーナ建設の可能性等の調査検討を進めていることについては、同フォーラムとして期待を持って見守っているところあり、本プロジェクトが新潟の未来を形づくるものであるとの確信のもと、実現に向けて前向きに協力をしてまいります。

つきましては、下記のとおり要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 白山エリアにおける大規模かつ多目的アリーナ建設の早期実現

以上

賛同企業 34 社（五十音順）

五十嵐建設工業株式会社
株式会社ウオロクホールディングス
株式会社エヌ・エム・アイ
株式会社小川
株式会社加賀田組
木山産業株式会社
株式会社栗山米菓
株式会社クレイズプラン
株式会社国際総合計画
サトウ食品株式会社
ジオフラ株式会社
白勢商事株式会社
セコム上信越株式会社
株式会社テレビ新潟放送網
トキエア株式会社
株式会社トップカルチャー
株式会社鳥屋野不動産
ナミックス株式会社
新潟運輸株式会社
株式会社新潟クボタ
新潟総合警備保障株式会社
株式会社新潟メッセ
日生不動産販売株式会社
株式会社廣瀬
株式会社福田組
藤田金属株式会社
藤屋段ボール株式会社
フラー株式会社
合同会社 Flags Niigata
プログレス・テクノロジーズ株式会社
ホテル朱鷺メッセ株式会社
株式会社本間組
前田建設工業株式会社
丸新電機照明株式会社
以上 34 社

別紙 1

■大規模かつ多目的アリーナ整備により期待される主な効果

- ① 都市ブランド力の向上と交流人口の拡大
イベント誘致による新たな賑わいの創出と市外からの来訪者増加に寄与
- ② 地域経済の活性化と民間投資の波及
飲食、宿泊、小売り、交通への経済波及効果に加え、周辺エリア開発・再投資を促す
- ③ スポーツ、文化を通じた人材育成・教育効果
子供や若者が多様な刺激を得られる環境整備により市民の誇りや文化水準向上につながる
- ④ 持続可能なモデルの具現化
脱炭素、防災、多機能化等の取組みを通じ、未来志向の都市像を示す施設となる

■同アリーナ建設地として白山エリアが適する理由

- ① 「新潟市スポーツ施設の未来構想会議」から、スポーツ施設再編とあわせ同エリアでのアリーナ新設が提言されている
- ② にいがた 2 km の延長線上にあり、市の都市計画の中で都心近接型立地を活かした交流機能などの集積を目指すとされており、エリアを核とした再開発の誘因も期待できる
- ③ JR 白山駅や市役所ターミナルが近接し公共交通の利便性が高く、都心部の古町から徒歩圏内にあるなどアクセス性に優れている

■大規模かつ多目的アリーナについて

- ① 大規模アリーナ
一般的に 8 千人～1 万人以上の観客を収容できる屋内施設で、B リーグなどプロスポーツの公式戦、音楽コンサートやライブイベント、国際会議など、大規模な集客イベントを主目的としています
- ② 多目的アリーナ
収容人数は比較的幅広く、スポーツの公式戦やコンサートだけでなく、地域のコミュニティスポーツ、文化イベント、式典、集会、さらには災害時の避難所や物資搬入拠点など多様な用途に対応します。

大規模アリーナ

- ・ 規模：主に収容人数が多い施設を指します。日本では明確な基準はないものの、一般的に 8,000 人～1 万人以上（施設によっては 1.5 万人以上）の観客を収容できる屋内施設が「大規模」と呼ばれることが多いです。
- ・ 用途：プロスポーツの公式戦（B リーグなど）、大規模な音楽コンサートやライブイベント、国際会議など、大規模な集客イベントを主目的として設計されています。
- ・ 特徴：高度な音響・照明設備、大型ビジョン、多数の VIP ルームやホスピタリティエリアなど、大規模な商業興行に対応するための専用設備が充実しています。観客の満足度を最大化するための設計が重視されます。

多目的アリーナ

- ・ 規模：大規模アリーナに比べると収容人数は比較的幅広く、数千人規模の施設も多く含まれますが、重要なのはその「多目的」性です。
- ・ 用途：スポーツの公式戦やコンサートだけでなく、地域のコミュニティスポーツ、フィットネス、文化イベント、式典、集会、さらには災害時の避難所や物資搬入拠点など、非常に多様な用途に対応できるように設計されています。
- ・ 特徴：観客席の一部または全体が可動式であったり、複数のコートや部屋に分割できる間取りになっていたり、様々な利用形態に合わせて柔軟にレイアウトを変更できる機能が重視されます。日常的な市民利用から大規模イベントまで、幅広い需要に応えることを目的としています。

まとめ

項目	大規模アリーナ	多目的アリーナ
主な特徴	収容人数の多さ	機能の多様性・柔軟性
規模（目安）	8,000 人～1 万人以上	数千人規模から多様
主用途	大規模商業興行（プロスポーツ、コンサート）	地域スポーツ、文化イベント、防災拠点など幅広い用途
設備	高度な専用設備（音響、大型ビジョン等）	レイアウト変更可能な可動席・間取り

両者は排他的な概念ではなく「大規模かつ多目的」なアリーナも存在します。1 万人以上収容でき、かつ地域利用や防災機能も持つ最新のアリーナなどがこれに該当します。